

# 2025 Illustration Work

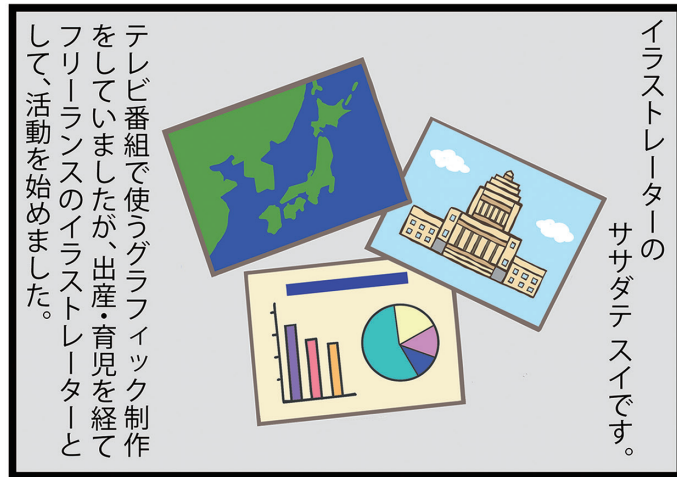
ササダテ スイ



学びに

ファンタジーを



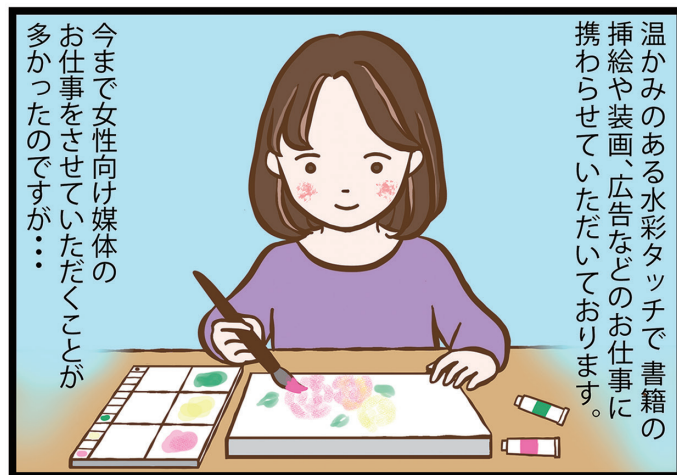


表紙のイラストのテーマは「時間旅行」です。  
「NIC イラストレーションコンペティション 2025」で入選いたしました。  
太古から現在へと続く、生命の絵巻物—  
アンモナイト（生物）から、時を経て宝石へと変化したアンモライトを、今を生きる子どもたちが手に取る場面を表現しました。

この絵は、大阪万博に行った時にパナソニックで虹色に輝くアンモライトを見た体験が元になっています。  
「時の経過がつくる美しい変化」と「今それを見られる不思議さ」、それはまさに時間旅行でした。

子どもが知育本に親しむようになったことをきっかけに、私自身も科学や化学の面白さを改めて実感し、この分野のお仕事をさせていただきたいと思う気持ちが強まり、2025年には、念願だった図鑑のお仕事にも携わることができました。

今後もイラストで、子どもたちが楽しく・わかりやすく学べるお手伝いをできればと願っています。



作品は2026年1月20日～25日に、愛知県美術館にて展示されます。

砂鉄を集める子ども、タングステンランプ、北欧神話の海の神「エーグル」、沸石の利用例（ペットのトイレ）など、4カットを制作しました。

編集部からいただいた資料を参考に、特に北欧神話の「エーグル」は荒れた海の情景などをたくさん見て制作しました。

小さな誌面でも視認性が保てるよう、輪郭線を明瞭にし、情報量を整理して描きました。

大好きな「鉱石」、そして子どもから大人まで楽しめる図鑑のお仕事に携わることができ、とても光栄に思っています。



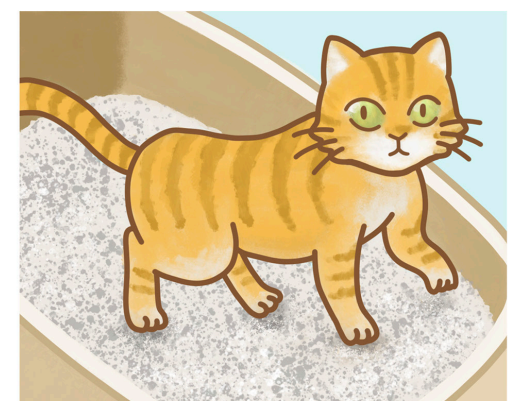
砂鉄を集める子ども



タングステンランプ



北欧神話「エーグル」



沸石の利用例（ペットトイレ）







「古生物水族館」  
古生代の生き物たち（アノマロカリス、ハルキゲニア、エルドニア、サカバンバスビス、ピカイア、三葉虫、ウミサソリ）が、大きな水槽の中でゆったりと泳ぐ“もしもの世界”を描きました。

子どもたちが楽しく眺められるよう鮮やかな色彩と親しみやすい形にデフォルメしています。  
「こんな水族館があったら楽しいだろうな」という想像から生まれた作品です。



古生物スマホケース



「化石の世界に冒険しよう！」

（下）絶滅した動物や生き残った動物を擬人化したイラスト  
（右）ネットで見た宇宙雑学をヒントにして、「宇宙でおいしいポテトを食べたくなったら・・・？」という漫画を創作しました。





「銀河鉄道の夜」

星座の位置関係を調べると、物語の進行が連動していることに気がつきます。

そして鉱石の知識を得ると、物語がさらに立体的になります。

賢治の童話には、豊かな科学（化学・天文学）の知識が息づいており、その背景を知ることによって作品世界はさらに深まることに気がつきました。

このイラストでは、物語の幻想性と科学的な世界観が溶け合っています。

「科学とファンタジーは相反するものではなく、共存するものではないか」

そんな融合世界を描ければと思っています。



「鯨骨生物群集」

クジラが寿命を終え海底に沈むと、その骨格を中心に多様な生き物（ダイオウグソクムシ、ヌタウナギ、ユメザメ、タカアシガニ、ウニなど）が集まり、独自の生態系が生まれます。

海底で静かに息づく“生命の循環”ひとつの大きな命の終わりが、多くの命の始まりになる——その循環は「銀河鉄道の夜」に登場する蠍のシーンのよう。

「深海から、星へ。」という想いをこめて、幻想的なイラストにしました。





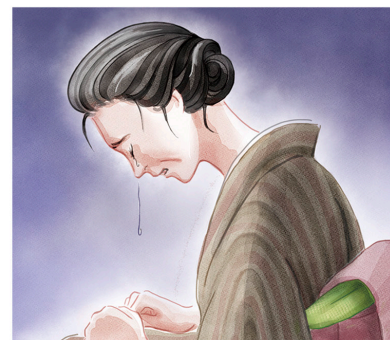
令和7年度中学道徳教材「あすを生きる3」（日本文教出版）「生きてこそ～石井筆子の生涯～」の挿絵制作をいたしました。

制作にあたり、服などを性別のイメージにとられない色にしたり、車椅子は時代によって形が異なるため注意しながら制作いたしました。  
筆子さんの優しさと芯の強さを表現できるよう表情には注力いたしました。  
空を見上げる場面では「希望」を象徴するように広がりや光を意識しています。

歴史的人物の想いを、今の生徒たちにとって親しみやすい形で視覚化する——  
その責任とやりがいを強く感じたお仕事でした。  
（現在このタッチは「翠唯」のペンネームでお引き受けしています）



「鹿鳴館の花」と言われていた筆子



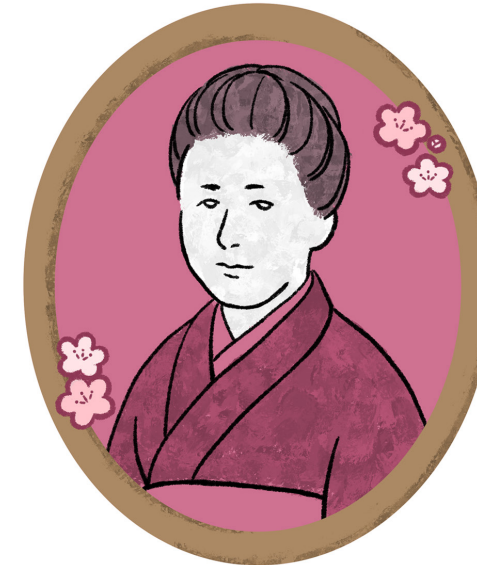
絶望のどん底の筆子



学園の子供達と筆子、亮一



熱い情熱を思い出し、空を見上げる筆子



津田 梅子



芥川 龍之介



夏目 漱石

教科書などでよく出てくる文学者や音楽家の似顔絵を、その人物から思い浮かぶ象徴的なモチーフとカラーでグラフィカルに描きました。



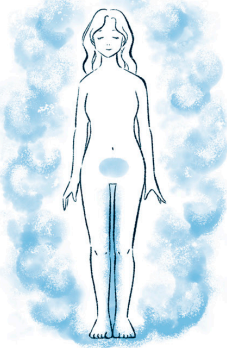
宮沢 賢治



ミシェル・ルグラン







運をあやつる「時間」の法則 (風菜 著 / KADOKAWA)

YouTube で 7 万人以上のフォロワーを持つ風菜さんの著作の装画と挿絵を担当いたしました。  
龍と天使のモチーフに、時間の概念を象徴する砂時計を組み合わせ、神秘的で幻想的な世界観を表現しています。



ピアノ楽譜本「こころが整う Relax Piano」装画制作  
(馬場存先生監修／ヤマハミュージックエンタテイメントホールディングス)

「Relax Piano ～癒しアレンジで奏でる アニメソング・スタジオジブリ・ディズニー～」の装画を 3 作続けて担当いたしました。昨年の「J-POP」「歌謡曲」に続き、シリーズ計 5 作品に携わらせていただいております。  
各曲集の世界観をもとに、ピアノや小物のモチーフを構成しながら、毎回楽しんで制作いたしました。



幼児向け音読絵本「藁(わら)しべ長者」装画・挿絵制作



毎日 5 分でまなびの種まき「都道府県のおはなし 47」(JTB パブリッシング) 知床・鳥取県のお話挿絵制作





様々な作品を収録した総合版ポートフォリオはこちらからご覧いただけます→



# 学びにファンタジーを

イラストレーター ササダテ スイ Sui Sasadate

🏠 <https://suimage.net>

✉ [suisasadate@suimage.net](mailto:suisasadate@suimage.net)



ホームページ  
Homepage



メールフォーム  
Mailform



2025 ポートフォリオ  
2025 Portfolio